

専 門 教 養
令和 3 年 7 月
60 分

受 験 教 科 等
小・中・高等学校共通 家 庭

注 意

- 1 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 2 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 3 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 4 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン等の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 5 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 6 問題冊子のページ数は、20ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 7 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。
解答用紙の【1】の欄には、**受験番号を記入し、受験番号に対応する数字をマーク**してください。
【2】の欄には、**氏名を記入**してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは**不要**です。
- 8 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 9 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年又は平成30年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 10 問題の内容についての質問には一切応じません。

===== 解答上の注意 =====

- 1 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 2 「解答番号は 1。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の(例1)のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

(例1)

解答 番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。

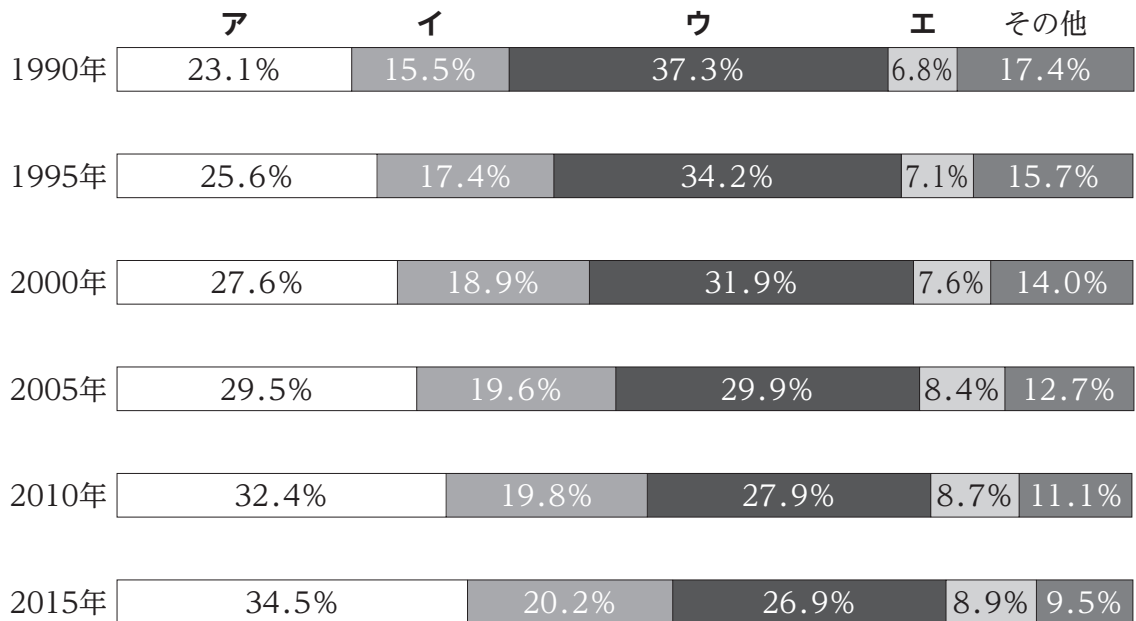


1

家族・家庭生活に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の図は、家族類型別の一般世帯数の割合についてまとめたものである。図中のア～エと、家族類型A～Dとの組合せとして適切なものは、下の1～6のうちのどれか。解答番号は 。

図



※「一般世帯」とは、住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者等をいう。

※「その他」とは、国勢調査の家族類型で親族のみの世帯のうちの「核家族以外の世帯」と「非親族を含む世帯」からなる。

※四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

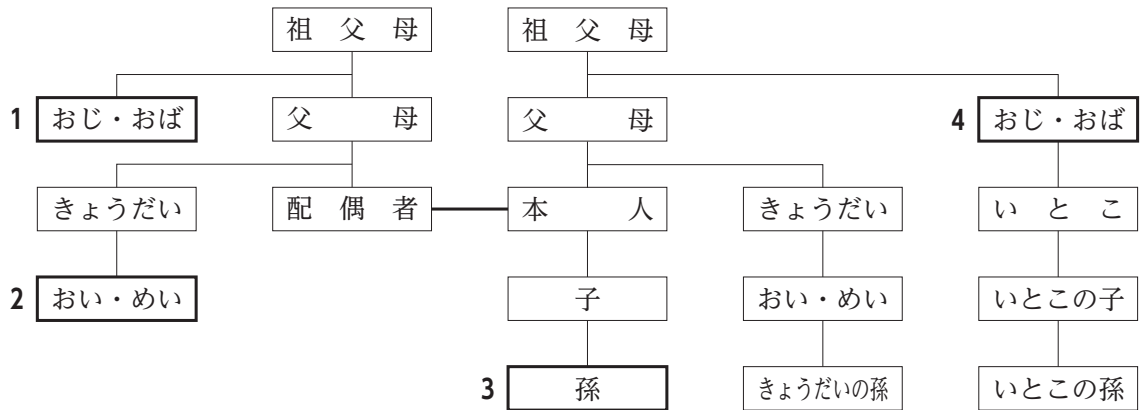
(国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)2018(平成30)年推計」から作成)

A 夫婦と子 B 夫婦のみ C ひとり親と子 D 単独世帯

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| 1 | ア－A | イ－B | ウ－D | エ－C |
| 2 | ア－B | イ－A | ウ－C | エ－D |
| 3 | ア－B | イ－D | ウ－C | エ－A |
| 4 | ア－C | イ－B | ウ－A | エ－D |
| 5 | ア－D | イ－A | ウ－B | エ－C |
| 6 | ア－D | イ－B | ウ－A | エ－C |

[問 2] 次の図は、親族の一部について示したものである。「本人」からみて、三親等の親族として適切でないものは、図中の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

図



[問 3] 次の記述は、男女が相互に協力し、共に支え合う社会を作るための法令及び条約に関するものである。記述中の空欄 ～ に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

1979年に国連総会で採択され、1985年に日本が締結した は、締約国に対し、経済的及び社会的活動における差別をなくすよう求めた。 の批准に向けて が制定され、1986年に施行された。さらに、 は2006年に改正されて男性に対する差別禁止が追加された。1999年には男性も女性も意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会の形成を推進するための が制定された。

	ア	イ	ウ
1	家族的責任を有する労働者条約	男女雇用機会均等法	男女共同参画社会基本法
2	家族的責任を有する労働者条約	男女共同参画社会基本法	男女雇用機会均等法
3	女子差別撤廃条約	男女雇用機会均等法	男女共同参画社会基本法
4	女子差別撤廃条約	男女共同参画社会基本法	男女雇用機会均等法

2 子供の発達に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 乳幼児の身体の発達に関する記述として最も適切なものは、次の**1**～**4**のうちではどれか。解答番号は **4**。

- 1 乳歯は生後6か月頃から生え始め、1歳頃までに生えそろう。
- 2 乳幼児期の成長・発達には、「頭部から臀部へ」という方向性がある。
- 3 乳幼児期の成長・発達には、「末梢から中心へ」という方向性がある。
- 4 大泉門は生後間もなく、小泉門は1歳2か月～1歳半頃までに閉じる。

[問 2] 子供の心の発達に関する記述として最も適切なものは、次の**1**～**4**のうちではどれか。解答番号は **5**。

- 1 他人も自分と同じように考えると思ってしまうことを、アタッチメントという。
- 2 目の前にない物や人に対するイメージを心の中で描くことを、自己中心性という。
- 3 ある特定の人や物に対して形成する、情緒的に強い結びつきを、表象作用という。
- 4 生物と無生物とを区別せず、全てに生命があると考えていることを、アニミズムという。

[問 3] 児童に関する法令及び条約等の一部に関する次の記述ア～ウと、その名称A～Cとの組合せとして適切なものは、下の1～6のうちのどれか。解答番号は 6。

ア

児童は、人として尊ばれる。
児童は、社会の一員として重んぜられる。
児童は、よい環境の中で育てられる。

イ

すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない。
すべて児童は、ひとしくその生活を保障され、愛護されなければならない。

ウ

児童に関するすべての措置をとるに当たっては、公的若しくは私的な社会福祉施設、裁判所、行政当局又は立法機関のいずれによって行われるものであっても、児童の最善の利益が主として考慮されるものとする。

- A 児童福祉法
- B 児童の権利に関する条約
- C 児童憲章

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | ア-A | イ-B | ウ-C |
| 2 | ア-A | イ-C | ウ-B |
| 3 | ア-B | イ-A | ウ-C |
| 4 | ア-B | イ-C | ウ-A |
| 5 | ア-C | イ-A | ウ-B |
| 6 | ア-C | イ-B | ウ-A |

3 共生社会に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 高齢者を取り巻く社会環境に関する次の(1)、(2)の各問に答えよ。

- (1) 次の記述は、我が国の人口の高齢化に関するものである。記述中の空欄 **ア** ~ **エ** に当てはまる語句の組合せとして適切なものは、下の 1 ~ 4 のうちのどれか。解答番号は **7**。

高齢者人口の割合が1970年には7%に達し、**ア** 社会となり、**イ** 年後には、**ウ** %を超え、2005年には20%を超えた。
2060年には、高齢者人口の割合は **エ** %となることが予測されている。

	ア	イ	ウ	エ
1	高齢化	12	10	49.9
2	高齢化	24	14	39.9
3	高齢	12	14	39.9
4	高齢	24	10	49.9

- (2) 次の記述は、加齢に関するものである。記述中の空欄 **ア** ・ **イ** に当てはまる語句の組合せとして適切なものは、下の 1 ~ 4 のうちのどれか。解答番号は **8**。

高齢になると、老化と呼ばれる現象はだれにも生じるが、高齢期においても、過去に習得した知識や経験をもとにして対処する能力である **ア** はあまり低下しない。これは、高齢になっても学び、習得することができることを示している。

高齢者を一様に、「衰えている」「がんこ」のようなマイナスなイメージでとらえると、高齢であるという年齢を理由に差別することである **イ** に結びつく恐れがあるため、一人ひとりの高齢者と向き合い、個人差を理解して接することが重要である。

- | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|
| 1 | ア | 流動性知能 | イ | エイジズム |
| 2 | ア | 流動性知能 | イ | エイジング |
| 3 | ア | 結晶性知能 | イ | エイジズム |
| 4 | ア | 結晶性知能 | イ | エイジング |

[問 2] 次のア～エのうち、ユニバーサルデザインの事例に当てはまるものには①を、バリアフリーの事例に当てはまるものには②をそれぞれマークせよ。解答番号はアが 、イが 、ウが 、エが 。

ア 音響式信号機

イ シャンプーとリンスを区別するためのシャンプーボトルの凸凹

ウ ピクトグラム

エ 点字ブロック

4 食生活に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 次の記述**ア**～**ウ**は、それぞれ下の食品群A～Cのいずれかに関するものである。**ア**～**ウ**と、A～Cとの組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうちのどれか。解答番号は **13**。

ア 良質なタンパク質を多く含むものとして、「魚、肉、卵、大豆」が示されている。

イ 栄養を完全にするものとして、「乳・乳製品、卵」が示されている。

ウ 血や肉をつくるものとして、「魚、肉、豆類、乳、卵」が示されている。

A 4つの食品群

B 6つの基礎食品群

C 三色食品群

1 **ア**－A **イ**－B **ウ**－C

2 **ア**－A **イ**－C **ウ**－B

3 **ア**－B **イ**－A **ウ**－C

4 **ア**－B **イ**－C **ウ**－A

5 **ア**－C **イ**－A **ウ**－B

6 **ア**－C **イ**－B **ウ**－A

[問 2] 次の表は、必須アミノ酸のアミノ酸評点パターン及び精白米（うるち米）のアミノ酸成分の量をまとめたものである。後の(1)～(3)の各問に答えよ。

表

必須アミノ酸	アミノ酸評点パターン (18歳以上)	精白米（うるち米）の アミノ酸成分の量
イソロイシン	30	47
ロイシン	59	97
リシン	45	42
含硫アミノ酸	22	55
芳香族アミノ酸	38	110
トレオニン	23	42
トリプトファン	6.0	16
バリン	39	68
ヒスチジン	15	32

※各アミノ酸は、タンパク質 1 gあたりの値 [mg]

(文部科学省「日本食品標準成分表2015年版（七訂）アミノ酸成分表編」から作成)

(1) 精白米の第一制限アミノ酸として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 イソロイシン
- 2 リシン
- 3 含硫アミノ酸
- 4 芳香族アミノ酸

(2) 精白米のアミノ酸価は である。ただし、解答は小数第一位を四捨五入して整数で求めよ。

(3) 精白米に対して、タンパク質の補足効果を期待できる食品として最も適切なものは、次の1～4のうちではどれか。解答番号は 。

- 1 大豆（水煮）
- 2 ひじき（ゆで）
- 3 トマト（生）
- 4 れんこん（生）

[問 3] 次の記述は、混合だしの作り方の手順についてまとめたものである。記述中の下線部①～③のうち**適切でないもの**は、A群の1～3のうちのどれか。また、混合だしに含まれる主なうまみ成分の組合せとして最も適切なものは、B群の1～3のうちではどれか。解答番号はA群が 、B群が 。

混合だしの作り方の手順

- (1) 水にこんぶをつけておく。
- (2) 火にかけて、沸騰する前にこんぶを取り出す。
- (3) 続いて沸騰したらかつお節を入れる。
- (4) 5分ほど沸騰させ、火を止めてかつお節が沈むのを待つ。
- (5) かつお節が沈んだら上澄みをふきんでこし取る。

【A群】

- 1 下線部①
- 2 下線部②
- 3 下線部③

【B群】

- 1 イノシン酸・グアニル酸
- 2 イノシン酸・グルタミン酸
- 3 グアニル酸・グルタミン酸

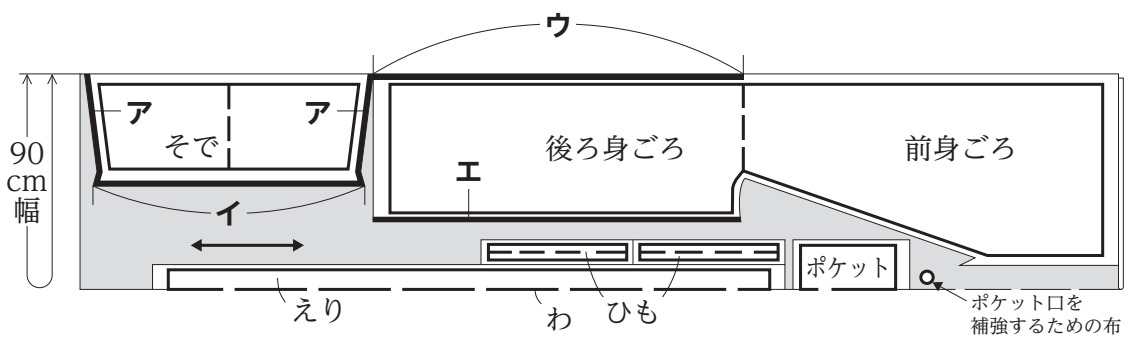
5

衣生活に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 甚平製作に関する次の(1)~(4)の各問に答えよ。

- (1) 次の図1は、布地に甚平の型紙を配置した様子を示したものである。布を裁断し、ミシンで本縫いをする前に、そで下と後ろ中心部分の縫いしろのしまつをロックミシンでするとき、ロックミシンをかける場所の組合せとして適切なものは、下の1~4のうちのどれか。解答番号は 。

図1

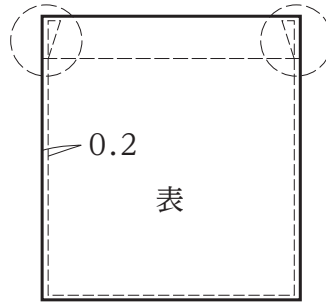


※図中の ←→ は、布地の方向を表す。

- 1 ア・ウ
- 2 ア・エ
- 3 イ・ウ
- 4 イ・エ

(2) 次の図2は、身ごろの表側に縫い付けるポケットの縫い方を示したものである。このポケットの名称と、布地の裏に付けるポケット口を補強するための布の名称との組合せとして適切なものは、下の1～9のうちのどれか。解答番号は 21。

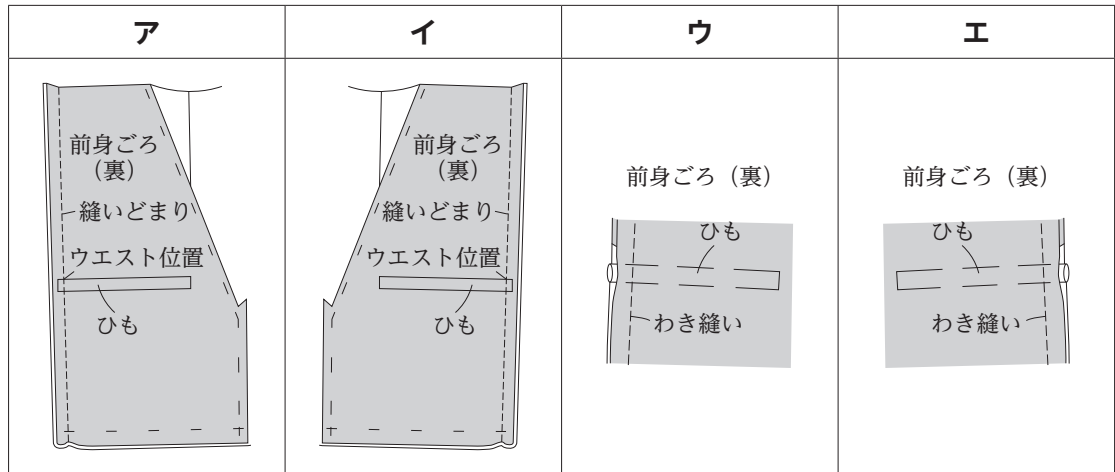
図2



	ポケットの名称	ポケット口を補強するための布の名称
1	箱ポケット	当て布
2	箱ポケット	粗布
3	箱ポケット	力布
4	パッチポケット	当て布
5	パッチポケット	粗布
6	パッチポケット	力布
7	フラップポケット	当て布
8	フラップポケット	粗布
9	フラップポケット	力布

(3) 次の図3は、左右のわきを縫う際のひもの縫い付け方を示したものである。図3の **ア**～**エ**のうち、ひもの縫い付け方として正しいものを選んだ組合せとして適切なものは、下の1～4のうちどれか。ただし、図3の**ウ**、**エ**は左右の前身ごろ（裏）のウエスト位置を拡大したものである。解答番号は **22**。

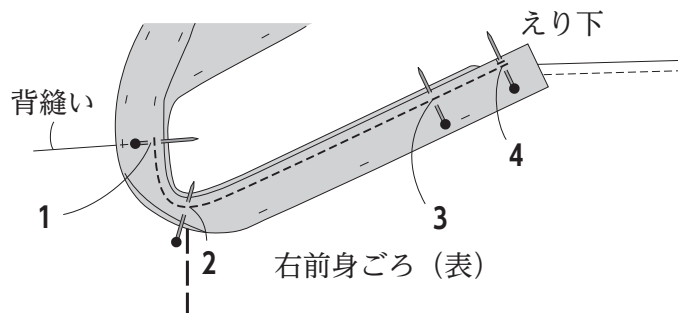
図3



- 1 ア・ウ
- 2 ア・エ
- 3 イ・ウ
- 4 イ・エ

(4) 次の図4は、えりを付ける際の待ち針の打ち方を示したものである。待ち針を最初に打つ場所として適切なものは、図中の1～4のうちどれか。解答番号は **23**。

図4



[問 2] 次の和服の各部の名称**ア～カ**のうち、女物ひとえ長着と男物ひとえ長着に共通するものを選んだ組合せとして適切なものは、下の**1～4**のうちのどれか。解答番号は 24。

- ア** 合づま幅
- イ** 内揚げ
- ウ** けん先
- エ** 人形
- オ** 身八つ口
- カ** ゆき

- 1** ア・イ・オ
- 2** ア・ウ・カ
- 3** イ・エ・カ
- 4** ウ・エ・オ

[問 3] 次の図は、あるセーターの品質表示である。このセーターを洗濯する際の取扱い方法に関する下の記述**ア～エ**のうち適切なものには○を、適切でないものには⊖をそれぞれマークせよ。解答番号は**ア**が 25、**イ**が 26、**ウ**が 27、**エ**が 28。

図



- ア** 弱アルカリ性洗剤で手洗いすることがよい。
- イ** 日陰の平干しがよい。
- ウ** 底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げができる。
- エ** 石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる。

6

住生活に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 我が国の住居に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 岩手県盛岡市周辺や遠野盆地を中心に多く見られる「曲り屋」は、雪深い冬でも牛の世話がしやすいように、母屋とL字型につながった牛舎で構成されている。
- 2 京都府や奈良県に見られる「町家」は間口が狭く奥行きが深いため、通風や採光のための坪庭が見られる。一般的に主屋は街路に接道していない。
- 3 徳島県美馬市に見られる「卯建」は、隣家との境界に取り付けられた小さな屋根付きの壁で、防火対策として造られるようになった。
- 4 沖縄県竹富島では台風の暴風雨対策として、赤瓦を漆喰で塗り固めた切り妻屋根の家屋が多く見られる。

[問 2] 次の表は、住生活基本法に基づき策定された住生活基本計画における居住面積水準をまとめたものである。表中の空欄 **ア** ~ **エ** に当てはまるものの組合せとして適切なものは、下の 1 ~ 4 のうちのどれか。解答番号は **30** 。

表

		世帯人数	
		単身者	2人以上
最低居住面積水準		ア m ²	イ m ² ×世帯人数+ イ m ²
誘導居住面積水準	都市居住型	ウ m ²	20m ² ×世帯人数+15m ²
	一般型	エ m ²	25m ² ×世帯人数+25m ²

※最低居住面積水準とは、世帯人数に応じて、健康で文化的な住生活を営む基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準

※誘導居住面積水準とは、世帯人数に応じて、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる住宅の面積に関する水準

(国土交通省「住生活基本計画(全国計画)(令和3年3月)」から作成)

	ア	イ	ウ	エ
1	20	15	30	50
2	25	15	35	50
3	25	10	40	55
4	30	10	40	50

[問 3] 住宅の安全対策に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 消防法施行令では、住宅用火災警報器を個人住宅でも設置することが義務化されたが、設置場所の規定はない。
- 2 住宅の品質確保の促進等に関する法律では、住宅のデザインや工事費を含む住宅性能評価基準及びこれに基づく評価の制度を設けるよう定められている。
- 3 建築基準法施行令では、階段での安全な昇降を確保するために、住宅の階段の蹴上げは15cm以下、踏面は23cm以上にしなければならない。
- 4 建築基準法施行令では、シックハウス症候群の対策のため、建築材料の制限や換気設備の設置について定められている。

7

消費生活・環境に関する次の各問に答えよ。

[問 1] 家計の収支に関する次の記述**ア**～**エ**と、総務省「家計調査」における収支項目の名称 A～Fとの組合せとして適切なものは、下の**1**～**6**のうちのどれか。解答番号は **32**。

ア 有価証券の売却

イ 失業による社会保障給付

ウ クレジットカードによるボーナス一括払いの銀行口座からの引き落とし

エ 日用品購入時に支払う消費税

A 実収入の経常収入

B 実収入の特別収入

C 実収入以外の受取

D 実支出の消費支出

E 実支出の非消費支出

F 実支出以外の支払

1 **ア**－A **イ**－B **ウ**－D **エ**－E

2 **ア**－A **イ**－C **ウ**－E **エ**－F

3 **ア**－B **イ**－A **ウ**－D **エ**－E

4 **ア**－B **イ**－C **ウ**－F **エ**－D

5 **ア**－C **イ**－A **ウ**－F **エ**－D

6 **ア**－C **イ**－B **ウ**－F **エ**－E

[問 2] 次の略年表は消費者の支援や保護に関する法律や制度についてまとめたものである。略年表中の空欄 **ア** ~ **エ** に当てはまる法律の説明A~Dの組合せとして適切なものは、下の1~4のうちのどれか。解答番号は **33**。

略年表

1962	景品表示法公布
1968	消費者保護基本法公布
1970	国民生活センター開設
1976	訪問販売法公布
1994	ア 公布
2000	イ 公布
2003	個人情報保護法公布
2004	ウ 公布
2009	消費者庁設置
2012	エ 公布

- A 消費者の利益を守り、暮らしを安定させ、その質を向上させるために、「消費者の権利の尊重」「消費者の自立の支援」などの理念が定められ、国や地方公共団体、事業者、消費者の責務が明らかにされている。
- B 消費者教育の基本理念として、「消費生活に関する知識を修得し、これを適切な行動に結び付けることができる実践的な能力が育まれること」及び「消費者が消費者市民社会を構成する一員として主体的に消費者市民社会の形成に参画し、その発展に寄与することができるよう、その育成を積極的に支援すること」が定められている。
- C 事業者の不適切な行為による消費者被害の防止、救済を目的とし、事業者が勧誘時に事実でないことを言ったり、不確実なことを確実なことのように言ったり、事実を隠したり、強引な態度をとったりして、消費者が事実を「誤認」したり「困惑」したりしたまま契約をしてしまった場合には、契約を取り消すことができることが定められている。
- D 製造業者などが、自ら製造、加工、輸入又は一定の表示をし、引き渡した製造物の欠陥により、他人の生命、身体又は財産を侵害したときは、過失の有無にかかわらず、生じた損害を賠償する責任があることが定められている。

	ア	イ	ウ	エ
1	A	C	D	B
2	A	D	B	C
3	D	A	B	C
4	D	C	A	B

[問 3] 環境や経済・消費生活に関する次のマークア～ウと、その説明A～Fとの組合せとして適切なものは、下の1～6のうちのどれか。解答番号は 34。

ア



イ



ウ



- A ライフサイクル全体を考慮して環境保全に資する商品を認定し、表示するマークである。
- B 生分解性と安全性が一定の基準以上にあることが確認された材料だけから構成されるプラスチック製品に付けられるマークである。
- C 使用済みペットボトルのリサイクル品を使用した商品に付けられるマークである。
- D 焼却処分時の二酸化炭素を増やさない、植物から作ったプラスチックなどに付けられるマークである。
- E ペットボトルの分別回収を促進するためのマークである。
- F 原料に古紙を規定の割合以上利用していることを示すマークである。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | ア－B | イ－C | ウ－A |
| 2 | ア－B | イ－C | ウ－F |
| 3 | ア－B | イ－E | ウ－F |
| 4 | ア－D | イ－C | ウ－A |
| 5 | ア－D | イ－E | ウ－A |
| 6 | ア－D | イ－E | ウ－F |

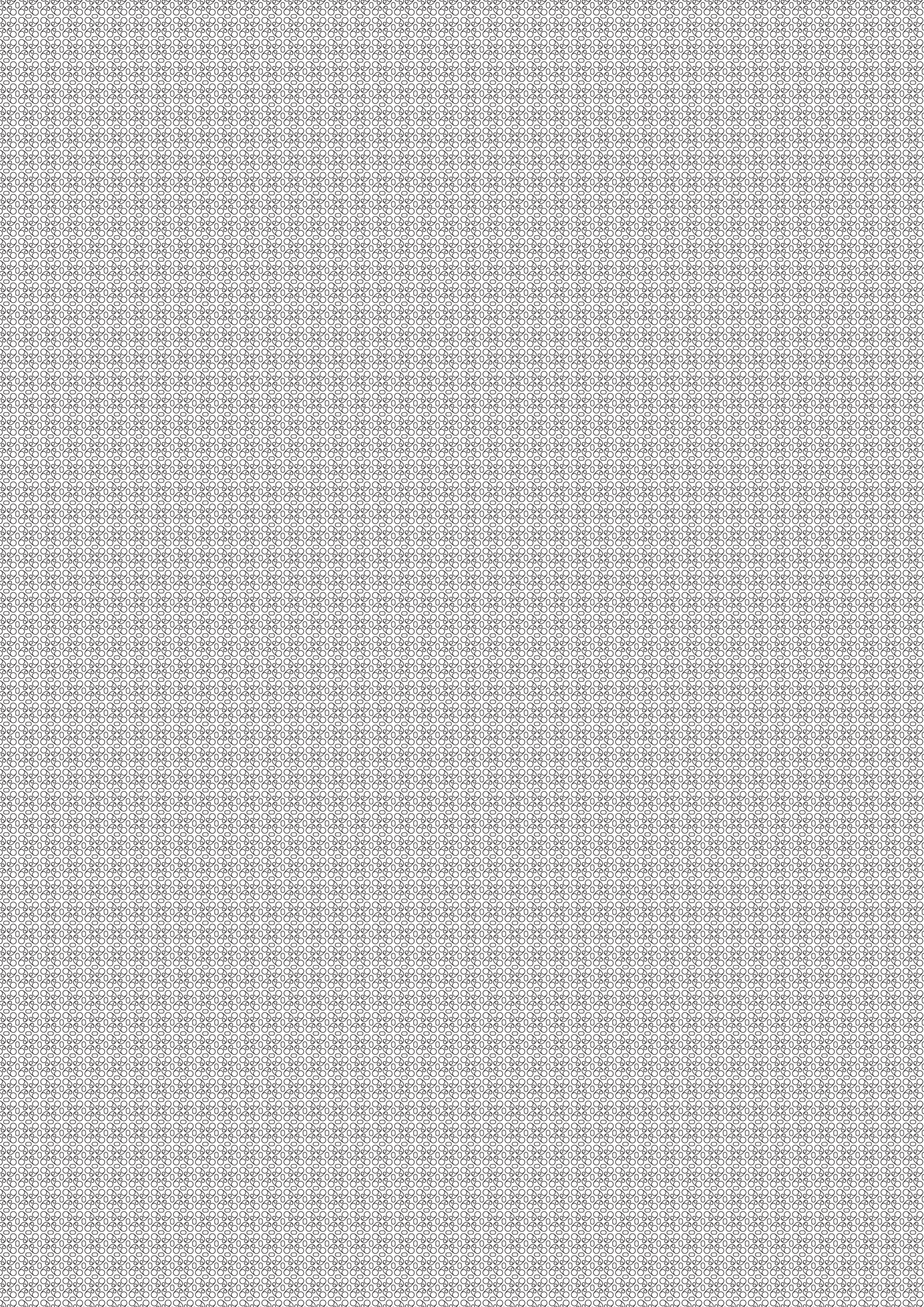
[問 1] 次の記述ア～オのうち、中学校学習指導要領技術・家庭の「各分野の目標及び内容」の〔家庭分野〕の「B 衣食住の生活」の「内容の取扱い」の記述として正しいものを選んで組合せとして適切なものは、下の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- ア 食事を共にする意義や食文化を継承することについても扱うこと。
- イ 五大栄養素と食品の体内での主な働きを中心に扱うこと。
- ウ 献立を構成する要素として主食、主菜、副菜について扱うこと。
- エ 水の働きや食物繊維についても触れること。
- オ 地域の伝統的な行事食や郷土料理を扱うこともできること。

- 1 ア・イ・エ
- 2 ア・ウ・エ
- 3 ア・エ・オ
- 4 イ・ウ・オ

[問 2] 高等学校学習指導要領家庭の「家庭基礎」の「内容」において身に付けることができるよう指導するとされている事項に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 。

- 1 「A 人の一生と家族・家庭及び福祉」における「青年期の自立と家族・家庭」では、生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察し、生活設計を工夫すること。
- 2 「A 人の一生と家族・家庭及び福祉」における「共生社会と福祉」では、高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けること。
- 3 「C 持続可能な消費生活・環境」における「消費行動と意思決定」では、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について考察し、工夫すること。
- 4 「C 持続可能な消費生活・環境」における「持続可能なライフスタイルと環境」では、生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージや社会保障制度などに関連付けて考察すること。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号（-）が入ります。次の(1)~(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1~9、0の数字又は符号（-）のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に -84 と解答する場合には、次の(例2)のようにマークします。

(例2)

解答番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の(例3)のように

マークします。

(例3)

解答番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に 2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

3 (4採用) 【小・中・高等学校共通 家庭】

問題番号		解答番号	正答1	正答2	正答3	配点	備考	
大問番号	小問番号							
1	問1	1	6			4		
	問2	2	3			3		
	問3	3	3			3		
2	問1	4	2			3		
	問2	5	4			3		
	問3	6	5			4		
3	問1	(1)	7	2		4		
		(2)	8	3		3		
	問2	ア	9	—			4	完全解答
		イ	10	1				
		ウ	11	1				
		エ	12	—				
4	問1	13	3			4		
	問2	(1)	14	2		3		
		(2)	15	9			3	完全解答
			16	3				
		(3)	17	1		3		
	問3	A	18	2		3	完全解答	
		B	19	2				
5	問1	(1)	20	2		3		
		(2)	21	6		3		
		(3)	22	2		3		
		(4)	23	1		3		
	問2	24	2		4			
	問3	ア	25	—		2		
		イ	26	1		2		
		ウ	27	—		2		
		エ	28	1		2		
	6	問1	29	3		4		
問2		30	3		3			
問3		31	4		3			
7	問1	32	5		4			
	問2	33	4		4			
	問3	34	2		3			
8	問1	35	3		4			
	問2	36	3		4			